

## 【演題】 「スポーツマウスガードの基礎知識と製作ガイド」

森 野 隆

### 【抄録】

日本においては平成 24 年 3 月に文部科学省から出された「スポーツ基本計画」において、「学校の体育に関する活動の充実」のなかで、「国及び地方公共団体は、学校の体育に関する活動を安心して行うことができるよう、スポーツ医・科学を活用したスポーツ事故の防止及びスポーツ障害の予防・早期発見に関する知恵の普及啓発や、学校とスポーツドクター等地域の医療機関の専門家との連携を促進するとともに、安全性の向上や事故防止等についての教育等の研修の充実を図る。その際、マウスガードの着用の効果等の普及啓発を図ることも考えられる。また、学校で保有しているスポーツ用具の定期的な点検・適切な保管管理に関する啓発を図る」として、学校体育に対してもマウスガードを具体的に安全具として指摘している。

しかし、歯科医療体系のなかでマウスガードの科学的背景については十分とは言えず、市販のボイルアンドバイトもあれば、種々雑多な形態や特性をもったカスタムタイプマウスガードがあるといったような状態であった。

これに対して、一般社団法人日本スポーツ歯科医学会は、学術委員会を中心とした疫学調査をし、歯および口唇・口腔粘膜等に対する外傷予防効果を示した。それによりマウスガードは**科学的安全具**であると科学的指標をまとめた。

そこで今回の研修では、歯科技工士として知っておくべき基礎知識から、使用材料、製作時の注意点など、スポーツマウスガードの製作ガイドをお示ししたい。

## 【演題】 「ポーセレン築盛を簡単にする！ ～デジタル画像の使用方法～」

千葉 慎太郎

### 【抄録】

私が技工用カメラとしてデジタルカメラを使い始めて、20 年以上になる。今では、フィルムカメラを目にする方が稀であるが、その頃からメールで各医院とシェードデータのやり取りを始めた。そして、訳の分からないシェードトラブルが始まった。

要因の一つは、PC に映し出されるシェードガイドの色が実物と違って見える事である。それも、医院ごとに違う。原因は“ホワイトバランス”である事に辿り着き、これをきっかけに、その他の問題点解決に取り組んできた。

しかし、皆さんの中には、今でもこの問題を“しょうがない”“こんな物だろう”のままにして、ポーセレン築盛を面倒なまま行っていないだろうか？

今回は、ポーセレン築盛を簡単にするために、築盛前にやらなければならないデジタルデータ（画像）処理を解説し、ポーセレン築盛を簡単にする私なりの考え方をお伝えしたい。

**【演題】 「BPS におけるパーシャルデンチャーへの応用とポイント」**

押元 敦

**【抄録】**

2002 年より日本に紹介された BPS (Biofunctional Prosthetic System) ですが、義歯の製法の一つとして認知度も上がりました。

BPS クリニカルコースのサポート技工士をしていて、よくある質問の一つがパーシャルデンチャーではできないのか？というものです。

従って BPS パーシャルデンチャーの製作時のポイント、ゴシックアーチによる咬合採得時の解説、立ち会い時の注意点などを製作過程のごとのサンプルによりご説明させていただきます。

**【演題】 「エクセルを利用して歯科技工経営に生かす」**

大学 泉介

**【抄録】**

エクセルを用いて経営に必要な売上予算、製品単価など多くの個人事業や中小企業が経営の現場で活用しております。歯科技工業においても経営は大切な分野ですが、なかなか時間を作り出すのが難しいという方々が多いのではないかと感じます。

そのため、なんとなく「今月はなんか良かった」「売り上げは良かったが、あんまり利益がなかった」こういった言葉を聞くことが多いように感じます。1 人～2 人で経営されている歯科技工所で簡単に利用できるエクセルで作った試算表、原価計算表など、作り方を解説したいと思います。

**【演題】 『アナログ or デジタル？』フルジルコニアの考察**

清水 和也

**【抄録】**

ジルコニアクラウンは普及、浸透しつつあり、どのような道をたどってきたのか、ここで今一度あゆみを振り返り、ジルコニアの魅力をお伝えしたいと思います。5 軸機構 CAD/CAM システムでの半焼結カービング、染色、フルジルコニア症例をご紹介します。

あわせて、ジルコニアの可能性、今後の展望をお話しさせていただきます。